

富士市「景観重要樹木」

| | |
|----------------|--|
| 指定番号 | 第1号 |
| 指定の年月日 | 平成23年2月9日 |
| 樹種 | イチョウ |
| 所在地 | 富士岡81 富士岡地藏尊 |
| 指定の理由となった樹容の特徴 | 樹勢は旺盛で、枝葉が良く茂っている。樹形も雄大で美しく、大きな乳状下垂も多い。地域のシンボルであり、景観上重要な樹木である。 |
| 規模 | 幹周 6.2m 高さ 26m |
| 備考 | 静岡県指定天然記念物。推定樹齢600年以上。 母乳が出なくて困った母親が、この木に針を刺したら母乳が出るようになった、という言い伝えから子育銀杏とも呼ばれている。 枝分かれしている部分は、上記よりもはるかに幹周が大きい。 |

写真



富士市「景観重要樹木」

| | |
|----------------|--|
| 指定番号 | 第2号 |
| 指定の年月日 | 平成23年2月9日 |
| 樹種 | エノキ |
| 所在地 | 岩淵181地先 旧東海道一里塚（西側） |
| 指定の理由となった樹容の特徴 | 一里塚全体に力強く根を張り、大きく枝を広げた美しい樹形である。旧東海道の曲がり角に位置し、市民や旧東海道を散策する人々の目印となっている。間の宿岩淵の歴史、文化を象徴する貴重な樹木である。 |
| 規模 | 幹周4.95m 高さ19.5m |
| 備考 | 徳川幕府の命により整備された旧東海道一里塚に植えられたエノキ。一里塚は静岡県指定史跡。 岩淵は、起点の江戸日本橋から37里目に当たる。 |

写真



富士市「景観重要樹木」

| | |
|----------------|---|
| 指定番号 | 第3号 |
| 指定の年月日 | 平成23年2月9日 |
| 樹種 | マツ |
| 所在地 | 依田橋585-2地先 旧東海道左富士 |
| 指定の理由となった樹容の特徴 | 広重の東海道五十三次の浮世絵で有名な「吉原・左富士」に残る老松。太い幹が歴史を感じさせる。往時の旧東海道左富士の松並木の風景をしのばせる貴重な樹木である。 |
| 規模 | 幹周2.15m 高さ9.5m |
| 備考 | 東海道を東から西に行くとき、富士はいつも右手に美しい姿を見せるが、ここだけは松並木の間から左手に見えることから“左富士”と呼ばれ、街道の名勝となった。 平成19年に、市がポケットパークとして整備した。 |

写真

